



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2017 **9**



8月19日(土)、コープこうべ生活文化センター（神戸市東灘区）にて、「ピースアクション2017 広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催し、約230人がつどいました。会場は被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、次世代へ語り継ぐ平和への想いを新たにしました。（関連記事 P.4）



兵庫県生活協同組合連合会  
専務理事

## 田中 浩太郎

(たなか・こうたろう)

## 変わる課題、変わらぬ理念

兵庫県生協連専務理事に就任して2か月余り。毎日が手探り状態で、まさに走りながら学び考える日々です。1日も早く、会員生協のみならずさまざまな信頼いただけるよう精一杯尽力し、その職責を果たしていく所存です。

さて、2017年度の兵庫県生協連基本テーマは「協同が息づく兵庫のまちづくり」です。「人と人がつながり、笑顔があふれ、信頼が広がる新しい社会の実現（日本生協連2020年ビジョン）」を目指して行かねばなりません。生協は「助け合いの組織」として、これまでも社会やくらしのさまざまな不安や困難と向かい合い、協同の力で安心や希望に変えてきた歴史があります。助け合いの力で安心して暮らせる社会の実現に貢献することが変わらぬ生協の理念です。

戦後、国民生活が困窮していた1951年、賀川豊彦を始め全国の生協の先達は「平和と、より良い生活こそ生活協同組合の理想」と宣言して日本生協連を創立しました。全国各地で立ち上がった生協は、その精神を大事に、時代における様々な課題や矛盾に挑戦し続けてきました。

今日のくらしに目を向けると、歴史上経験したことのない少子・超高齢社会が進行し、潜在化していた社会的孤立への不安や、格差・貧困の連鎖等、様々な生きづらさを抱える人が増大しています。それら深刻な社会的課題解決に、活動や事業を通じて取り組む事例が広がってき

ました。地域における福祉・介護の担い手として、行政や社会福祉協議会、自治会やNPOなど諸団体と連携・協働して活動・事業を進めたり、助け合い、支え合い活動として、サロンやつどい場といった居場所づくりに加え「子ども食堂（＝コミュニティ食堂）」が開設したり、フードバンクやフードドライブの取り組みも広がってきました。エシカル消費（＝「人」「地域」「社会」「環境」に配慮してモノやサービスを買う消費のあり方）に対応するCO・OP商品の取り扱いや、食品ロス削減に向けて消費行動を変える取り組みなど、生協ならではの活動も徐々に広がりをみせています。

とは言え、今日の社会的課題を解決し、私たちが目指す地域社会づくりを進めていくには、生協だけ、まして単位生協だけではできないことは少なく、生協間はもちろん、協同組合間、行政や社会福祉協議会、地域の諸団体と連携、協働すること、でしか実現できない課題ばかりです。

兵庫県生協連は、行政や協同組合等関係団体への働きかけや会員生協が連帯する窓口となり、共通の課題に対して何ができるか、何をなすべきかを議論できる場の提供と、それぞれの事業領域や属性を越えた交流や実践、地域でのつながりづくりをより積極的に進めてまいります。会員生協みなさまのご支援、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

## CONTENTS

- |  |  |
|--|--|
| 2. 想点                                      | 5. 単協通信 近畿労働金庫兵庫地区統括本部／<br>兵庫県生協連「医療生協いち押し活動交流会」報告 |
| 3. 第2回理事会 報告／会員生協 単協人事／<br>第13回 初級経理学校のご案内 | 6. 協同組合のかけ橋  |
| 4. 「ピースアクション2017<br>広島被爆ピアノ平和コンサート」報告      | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓                                  |
|  | 8. 2017年度「兵庫県生協大会」のご案内／<br>県連日誌／編集後記               |

# 2017年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

8月7日(月)に予定していましたが第2回理事会は台風5号近畿地方接近に伴い、中止いたしました。尚、議決事項は書面議決で承認。協議事項・報告事項については書面で確認いただきました。

**議決事項** (1)「2017年度兵庫県生協大会」生協功労者表彰について

**協議事項** (1) 2017年度生協大会について

**報告事項** (1) 第1回兵庫県生協連監事会開催報告  
 (2) 県議会および会員生協の人事異動(就任・退任)について  
 (3) 第29回近畿地区生協・行政合同会議について  
 (4) 2017年度東日本被災地支援活動について  
 (5) 第34回兵庫JCC委員会開催報告  
 (6) 第95回国際協同組合デー兵庫県記念大会開催報告  
 (7) 前回理事会～8月6日までの兵庫県生協連行事・諸活動報告  
 (8) 2017年度兵庫県生協連主要行事スケジュールについて

※又、同日予定されておりました兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会との懇談会は延期いたしました。

## 単協人事

生協名	役職名	氏名
西宮市職員生活協同組合	専務理事	丹上 敬史
兵庫県立大学生生活協同組合	理事長	加納 郁也
神戸親和女子大学生生活協同組合	理事長	大島 剛

## 第13回「初級経理学校」のご案内

経理担当者の初歩からの人材育成をめざして、生協簿記の基礎知識から決算関係書類作成までをていねいに指導します。

●日 程：11/16(木)、17(金)、20(月)、21(火)、22(水) 9時～17時

●会 場：兵庫県民会館

●受講料：お一人 20,000円(昼食費、交流会費含む)

●定 員：20名

●講 師：三宅 充氏(MMコンサルティング代表)  
 江藤 俊哉氏(税理士)

●カリキュラム

- (1) 生協簿記の基礎知識
- (2) 取引と仕訳
- (3) 主な勘定科目の説明
- (4) 決算手続き・試算表の作成・精算表の作成
- (5) 貸借対照表と損益計算書・剰余金処分案の作成



昨年の様子

受講申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL. 078-391-8634



# 被爆ピアノの音色を通して 平和について考える

～ピースアクション2017

「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催～



ピアノ  
森須 奏絵さん



ソプラノ  
大島 久美子さん

兵庫県生協連では、毎年、県内の購買・大学・医療・共済などのさまざまな分野の生協と一緒に、平和の大切さをみんなで考え、確かめ合う場としてピースアクションの取り組みを行っています。

2009年西宮市での第一回開催から、明石市、神戸市東灘区・中央区（2回）・垂水区、姫路市、尼崎市と、今年で9回目となる「広島被爆ピアノ平和コンサート」を、8月19日(土)コープこうべ生活文化センターホール（神戸市東灘区）にて開催。ご応募いただいた組合員と出演者、スタッフ合わせて約230人が参加しました。

今回演奏された「カズコのピアノ」は、広島市で原爆投下時、爆心地より2.6kmの民家で被爆。爆風により、無数のガラス片が突き刺さり傷ついたピアノですが、2009年5月、所有者の和子さんよりピアノ調律師の矢川光則さんに託され、現在、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開かれています。

はじめに、ヤガワ楽器調律師センターの矢川光則さんから被爆ピアノの出会いや平和への想いについてお話をいただきました。続いて、ピアノ・森須奏絵さん、ソプラノ・大島久美子さんによる「カズコとピアノ」「原爆を許すまじ」「死んだ男の残したものは、シヨパン」「ノクターン遺作」のピアノソロがありました。

休憩を挟んで、甲南大学文化会JAZZ研究会による被爆ピアノのJAZZ演奏。

再び、森須さん、大島さんによる演奏と歌声で「さとうきび畑」「涙そうそう」（被爆ピアノと三線の共演）「大切なふるさと」「ありがとう」と続きました。広島出身の大島さんは、「被爆ピアノと音色を心に刻んで、『私達にできる平和活動はなんだろう』とも考えるきっかけになれば嬉しく思います」と話されました。また最後には、「しあわせ運べるように」「故郷（ふるさと）」を会場全員で歌いました。



被爆ピアノを間近で  
ご覧いただきました



平和への想いを語られる  
矢川 光則さん



甲南大学文化会 JAZZ 研究会



司会の甲南大学文化会 KSWL  
田中 佑弥さんと水口 ゆかりさん



広島・長崎原爆パネル展示

当日は、司会進行の田中佑弥さん・水口ゆかりさん（甲南大学文化会KSWL）をはじめ、ピースアクション委員と甲南大学生が分担して運営にあたり、コンサートを無事に終えることができました。72年の歳月を経て、平和を祈り続ける被爆ピアノ。その優しい音色に、会場の参加者からは「いろんな世代の人たちと平和について考えるこのような機会はとても貴重。今後も続けてほしい」「素晴らしい演奏と歌声、大学生の出演良かったです。平和の大切さをつないでいきたいと強く感じました」

また、会場では、広島・長崎原爆パネル展示や九州北部豪雨募金（8,369円は日本赤十字社を通じて被災地へ）も行われ、コンサート終了後には、参加者に被爆ピアノに触れてもらい、原爆の熱線を越えて平和を語り継ぐ被爆ピアノを身近に感じていただくことができました。

た」「息子と参加しました。平和の種が息子の心にしっかりと芽吹くといいなと思えます」といった声が寄せられ、音楽を通して平和への想いをつなぐコンサートになりました。



第29回を迎える「ろうきん公募写真展」。毎回、多くの写真愛好家の皆さまから素晴らしい作品が寄せられています。今年のテーマは『兵庫のちから』です。あなたが感じた「兵庫のちから」をファイナダーを通してお寄せください。ぜひ多くのご応募をお待ちしております。

一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会は、兵庫労働金庫（現近畿労働金庫）が、1988年に県内の勤労者の福祉の増進をはかるために、また、勤労者の生活向上に寄与することを目的として設立した財団法人です。

（通信員 井奥 眞貴子）

## 近畿労働金庫兵庫地区統括本部

### 第29回ろうきん公募写真展

### 作品募集のご案内

#### 〈第29回ろうきん公募写真展 応募要領〉 テーマ『兵庫のちから』

- 応募対象 兵庫県内のアマチュア写真愛好家
- 応募資格 兵庫県内に居住の方もしくは兵庫県内にお勤めの方に限ります
- 応募作品 兵庫県内の映像に限るとともに、概ね2年以内に撮影された作品とします。  
\*応募はお一人1点とします。また応募作品は返却いたしません。 \*すでに何らかの賞を受賞した作品はご応募いただけません。
- 規 格 白黒・カラーとも四切り（ワイド可）  
A4も可、(台紙、額縁不要)
- 締 切 10月31日(11月に選考会を実施)
- 賞 特選 1点 賞状・盾・商品券3万円  
特別賞5点 賞状および商品券1万円  
入選 20点 商品券5千円  
佳作 50点 商品券3千円
- 展示会 2018年1月26日～1月30日  
こうべまちづくり会館地下ギャラリー  
(元町商店街・入場無料)

▼お問合せ・作品応募は下記まで  
一般財団法人 兵庫労働者福祉基金協会  
〒650-0016 神戸市中央区橋通4丁目2-10(近畿労働金庫内)  
電話：078-371-5795 携帯：090-3263-5795  
<http://fukushikin.or.jp/>

〈作品の送付にあたって〉  
・作品の送付先は「当協会への郵送」のみのお取扱いとなります。  
・チラシに印刷された「コンテスト応募票」を、作品の裏面に貼り付けてください。  
・チラシは、近畿ろうきん兵庫県下営業店の店頭、もしくは当協会ホームページからダウンロードいただけます。

## 「兵庫県生協連 医療生協いち押し活動交流会」を開催

7月31日(月) 14時～17時、兵庫県農業共済会館において、互いの活動を知り、組合員・職員の交流を図ることを目的とした「医療生協いち押し活動交流会」を開催。8医療生協の組合員、役員と職員あわせて67人が参加しました。

各医療生協が取り組みを進めている一押し活動を発表し、グループ毎に発表についての意見交換と、発表者との質疑応答を通して交流を深めました。

参加者からは「他生協の活動が良く理解できました。3時間があっという間でした」「じゃんけんゲームや漢字パズルなど参加型の発表が良かった」「いち押し活動だけあって、きめ細かく活動されていると刺激を受けました」「来年も開催してほしい」などの感想が寄せられ、有意義な交流会となりました。



活動発表 姫路医療生活協同組合

# 協同組合のかけ橋

JF

## JF 兵庫漁連

### 親子で挑戦!! 平成29年度マリンスクール

コープこうべ・JF 神戸市・JF 兵庫漁連による協同組合間の連携活動として毎年実施しているマリンスクール（2コース）が今年の夏も開催され、参加した親子連れ（約130人）は楽しく兵庫の漁業や県内産水産物について学びました。

第35回目となる JF 神戸市コース（7月27～28日）では「セリ市」を見学したり、「魚のつかみ取り」、「ヒラメ稚魚の放流」、「タコの塩もみ」などを体験したほか、兵庫の漁業と環境のつながりを学習しました。特に魚のつかみ取りでは、アナゴ・ハマチ・タコのほか様々な生きている魚が入ったプールに子どもたちが入り、終始笑顔であふれていました。

一方、第7回目となる JF 兵庫漁連 SEAT-CLUB コース（8月4日・8月5日）では「干しダコ作り」や「アジの三枚おろし」、「チリメンモンスター探し」、「兵庫の漁業と環境の学習」に挑戦しました。干しダコづくりは初めての方々ほとんどだったようで、生きたタコに驚きながらも、親子で一緒に和気あいあいと取り組んでいました。

どちらのコースも、終了後のアンケートでは多くの方が来年も参加したいとのことで、普段できない体験や学習を通して、とても楽しんでもらえたようです。SEAT-CLUBでは、このマリンスクールを通して、漁業や水産物の魅力をより広く身近に感じてもらい、今後とも取り組んでいきたいと考えています。



JA

## JA 兵庫中央会

### 食農教育を充実させるために 第13回あぐりスクール全国サミット in JAたじまを開催

家の光協会等で作る「あぐりスクール全国サミット実行委員会」は、7月28日・29日に「第13回あぐりスクール全国サミット in JAたじま」をJAたじま管内で開催しました。同サミットはJAたじまの実践事例を交えながら食農教育の意義について深めることが目的。

1日目には但馬空港ターミナルビルで食農教育についてや「あぐりキッズスクール」（JAたじまで開催されるあぐりスクールの名称）の事例などを報告。全体討論ではコーディネーターのJC 総研 西井氏からの質問や会場から出た質問にコメントーター（JAたじまの藤林常務、坂田係長、岸根支店長、家の光協会の中編集長）が答え、参加者全員の認識を深めました。また、豊岡市立竹野南小学校4年生の宇野詩織さんが『ちゃぐりん』を好きな理由と「あぐりキッズスクール」に参加した感想を発表しました。

2日目には豊岡営農生活センターで「あぐりキッズスクール」活動を視察しました。活動は2部構成となっており、『ちゃぐりん』を活用して野菜・生き物について学習する「ちゃぐりんの時間」や、田んぼに入って実際に生き物調査を行う様子を見学しました。



あぐりキッズスクールを紹介する岸根支店長



最近の消費生活相談事例

## 扇風機的首振り部や羽根が破損 ～部品に用いられた樹脂の経年劣化～

事例

約29年前に製造された扇風機を使用中、突然、首振り部分が折れた。見ると、首振り部分の樹脂製の部品が割れていた。(60代・男性)

【アドバイス】

扇風機に関する相談で、特に故障（部品破損・脱落）、動作不良（異音・異臭）に関するものでは、「扇風機的首振り部分が折れた」「使用中に羽根が割れた」といった相談が多く寄せられています。

今回の扇風機は、29年間使用し続けたことで、扇風機的首振り部分に使用されている樹脂の部品が、経年劣化により強度が低下し、扇風機のガードやモーターの重さに耐えられず、部品が破損したと考えられます。

一般的に、樹脂は温度や光といった周囲の環境、薬品・洗剤等の化学物質等の影響を受け、経年劣化が生じるものです。ご自宅で使われている扇風機で、首振り部分や羽根等の樹脂の部品に亀裂、ひび割れを見つけたら、続けて使わないでください。

扇風機を組み立てる時は、羽根やガードにすき間がないか、緩みなく取り付けられているか、また、羽根の向きは正しいか、羽根がガードに接触していないかを確認しましょう。

扇風機を使用中に、異常な音や振動がある場合は、羽根やガードが緩んでいる、羽根に亀裂がある等の可能性があります。また、殺虫剤等のスプレー剤を吹きかけると、スプレー剤の成分により羽根等の樹脂部品が劣化する可能性があるため、ご注意ください。

扇風機をお手入れする時は、本体や羽根を拭くのに、シンナーやベンジン（しみ抜き剤）等の薬品、アルコールや研磨材を含む洗剤を使用すると、成分等で樹脂が劣化したり樹脂の表面に傷が入ったりして、羽根の強度が低下するおそれがあります。お手入れの前には、取扱説明書で各部の手入れ方法を確認しましょう。

(兵庫県生活科学総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江です。

夏休みも終わりましたね。夏の思い出はできましたでしょうか。海水浴にキャンプ、花火や夏祭り、どれも夏の思い出の代表格ですね。私は、どれ一つ行くことなく、夏を終えてしまいました。そんな夏もたまにはよいとしておきましょう。

さて今回は、ひょうご消費者ネットへ寄せられる被害情報は、企業が契約内容を見直すきっかけになる、そんなお話をしたいと思います。被害情報は、ホームページや電話で受け付け、差し止め請求検討委員会に報告されます。差し止め請求検討委員会は、「検討委員会」と呼ばれており、弁護士や司法書士、消費生活相談員などのメンバーで構成されています。現在、委員が12名で、委員長は辰巳裕規弁護士です。検討委員会は、その被害情報をもとに、その企業が行っている契約などの法律上の問題点を検討します。検討の結果、さらに詳しい調査が必要と判断した場合、検討グループを設置します。この検討グループが、差し止め請求を行うべく、さらに詳しく法律上の問題点を調査、検討していくのです。そして…

だんだんと、字数がなくなってきてしまいました…。この続きは次回でさせてください。よろしくお祈りします。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE

2017年度

# 兵庫県生協大会

協同が息づく兵庫のまちづくり

と き：2017年10月5日(木) 13時～16時00分

と ころ：兵庫県民会館・9階けんみんホール

神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL (078) 321-2131

## 第1部

13:00～13:45

### 記念式典

- ❖主催者あいさつ 兵協連会長理事
- ❖来賓ごあいさつ 兵庫県知事  
神戸市長  
兵庫県議会議長
- ❖来賓紹介
- ❖生協功労者表彰 県知事感謝  
兵協連会長表彰

### 催しのご案内 (12:30～16:00)

- 健康チェック活動 (医療生協) 902号室
- 健康づくりと疾病予防 (兵庫県健康財団) 902号室
- 自然災害に備える共済、保険 (フェニックス共済・全労済) 会場ロビー
- 環境への取り組み展示 (会員生協) 会場ロビー



## 第2部 今時エコな風が吹く 14:00～16:00



### 「講演会」

～楽しいエコライフ～

(14:00～15:20)

講師 (有ひのでやエコライフ研究所)

鈴木 靖文 氏

### 「ミニコンサート」

～心の地図～

(15:30～16:00)

演奏 アコースティックデュオ にこいち



◆定員:350人 ◆入場料:無料(入場整理券が必要です) 定員になり次第締め切りとさせていただきます。

●お申し込み・お問い合わせ●

兵庫県生活協同組合連合会(担当:三輪) TEL:078-391-8634 FAX:078-392-2059

### 編集後記

「広島被爆ピアノ平和コンサート」、今年も会員生協のご支援により開催、無事終了いたしました。日が近づくにつれ、準備すべきことをいろいろ思い出してお忘れ：の繰り返しであったという間に当日を迎えましたが、支援者みなさまが臨機応変に対応くださり、小さなアクシデントがありながらも何もなかったかのように予定通り進みました。コンサートにご参加のみなさま、ピースアクション委員のみなさま、出演と当日の運営に携わっていたいただいた甲南大学生のみなさま、本当にありがとうございます。先日「夏の終わりを感ずる時はいつですか？」とテレビで聞いかけてありました。広島被爆ピアノ平和コンサートの終了とともに兵協連の夏が終わりました。(大戸)

### 県連日誌

- 9月6日(水) 兵庫JCC幹事会 (県民会館 ばら)
- 9月8日(金) 兵協連 医療生協組織担当者会議 (県民会館 301)
- 兵協連 健康チャレンジ実行委員会 (県民会館 301)
- 9月12日(火) 兵庫JCC 「虹の仲間づくりカリッジ」 (三木市)
- 9月13日(水) 兵協連 第3回生協活動委員会 (県民会館 ばら)
- 9月20日(水) 兵協連 緊急通行車両担当者会議 (県民会館 ばら)
- 9月29日(金) 兵協連 第2回 生活問題研究会 (県民会館 ばら)